

県北 Business Start School(県北 BSS)の最終プレゼンを開催します！

県北地域（日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、大子町）から社会課題解決等につながる新規ビジネスを生み出し、地域経済の活性化につなげるため、起業家の育成を図る『県北 Business Start School(県北 BSS)』を6月から6回にわたり開催してまいりました。

今般、下記のとおり最終講座として受講生によるプレゼンテーションを開催します。
興味のある方はどなたでもお気軽にご参加ください。

県北 Business Start School(県北 BSS)の最終プレゼンテーション

日時：令和5年12月17日（日）14:00～17:00

場所：日立地区産業支援センター
（茨城県日立市西成沢町2-20-1）
※オンライン配信有

日程 14:00 開会
14:10 コメンテーター紹介
14:15 プレゼンテーション
16:05 審査／ネットワーク構築
16:35 総評
16:45 表彰式
17:00 閉会

詳細は参加者募集フォームをご覧ください
<https://civicpower.jp/bss/news/13878/>



登壇者一覧

登壇者	テーマ
大場 一雅 さん	生成 AI を活用した県北企業の海外進出サポート
神田 駿介 さん	森づくりから始まる豊かなまちづくり ～放置された森林から生まれる新たな可能性～
後藤 大樹 さん	築 50 年の実家を DIY 民泊化 泊まれる「実家活用モデルハウス」で U ターン支援
齋藤 幸枝 さん	アボカド起点のアップサイクル事業で食の未来にイノベーションを
柴田 大志 さん	SNS で地方を輝かせる
島田 光 さん	コーヒーと古着の店で国際的なビジネス展開と地域活性化
福地 美喜 さん	本社老朽化に伴い解体予定の八千代商事の跡地に、オフィス空間以外に 地域の人達が集える交流の場を作る「新社屋プロジェクト」
松井 洋介 さん	希少な国産生ハム作りに挑戦。地域の特色に溢れた茨城県北が持つ唯一無二 の自然が織りなす地域に根ざした発酵食肉文化の醸成！
的場 悠人 さん	里山で哲学する場を創る
三牧 航 さん	「ヒト」の力で地域経済活性化。「地域の人事部」プロジェクト

【本県に関するお問い合わせ先】

茨城県政策企画部県北振興局 振興 G

担当：木村、國廣 TEL：029-301-2715（直通） FAX：029-301-2738

登壇者紹介



大場 一雅 さん

生成 AI を活用した県北企業の海外進出サポート

茨城大学と生成 AI 分野で共同研究実施中。過去、世界銀行グループ IFC や OECD など
で約 15 年、途上国関係の分析に携わる。東南アジア・中央アジア・東ヨーロッパ・中
東での分析プロジェクトを主導。チームマネジメントやデータサイエンスの手法を用
いた分析に強み。人文社会科学修士（フランス・パリ第 1 大学パンテオン=ソルボンヌ
/パリ第 4 大学/パリ第 7 大学/パリ高等師範学校）



神田 駿介 さん

森づくりから始まる豊かなまちづくり ～放置された森林から生まれる新たな可能性～

1985 年北海道砂川市生まれ 38 歳

地元の高校を卒業後、関東の大学へ進学し建築について学び大学院に進学後は、まちづ
くりやコミュニティビジネスについて研究。卒業後、東京で大手通信会社に就職し営業
で全国 1 位の成績をあげるも、仕事だけの日々、都会での暮らしに疑問を感じ、30 歳
を機に仕事を辞めフィリピンへの語学入学へ。その後、世界中を旅してまわる。2020 年
「誰もが自分らしく豊かなに生きる社会をつくる」という理念を掲げソーシャルビジ
ネスを普及させる為の団体「Pieces」を立ち上げ活動を開始。2022 年から東京都と日
立市の 2 拠点生活を開始し、Pieces「FARM」を立ち上げアボカド栽培のソーシャルビジ
ネスを本格的にスタート。2023 年 7 月から茨城県北起業型地域おこし協力隊として、
GreenCampus を立ち上げ、自伐型林業による環境保全事業と森林資源を活用したイベン
トの企画・運営、企業研修事業に挑戦中。



後藤 大樹 さん

築 50 年の実家を DIY 民泊化

泊まれる「実家活用モデルハウス」で U ターン支援

1984 年生まれ、常陸大宮市出身。インターネット広告代理店を経て、動画配信事業
を運営するテック企業へ勤務。プロダクトマネージャーとして企画開発したアプリが
Google Play「ベスト オブ 2017」のエンタメ部門に入賞。2021 年、父の他界を機に退
職し職業訓練校での学び直しを経て、住まい領域へキャリアチェンジを試みる。2023 年
4 月から茨城県北起業型地域おこし協力隊となり、空き家になった実家や移住者のリフ
ォームを手伝いながら、マーケットイベントの主催や市民放送局に携わることで地元
の活性化を図る。



齋藤 幸枝 さん

アボカド起点のアップサイクル事業で食の未来にイノベーションを

山形県山形市出身。大阪あべの辻製菓専門学校卒業後、パティシエ界の重鎮である
島田進氏の『麴町 パティシエ・シマ』にて 5 年間クラシカルな菓子を学ぶなど、10 年
以上経験を積む。その後、2021 年にアボカドジュース専門店「AMAZING JUICE」を立ち
上げ。CAMPFIRE にてクラウドファンディングを実施、目標金額を達成し、同年 12 月
に吉祥寺に常設店をオープン。2023 年 5 月、茨城県北起業型地域おこし協力隊として
日立市に着任。AMAZING JUICE の拠点も日立市に移し、立ち上げ当初から掲げる「ア
ボカド起点のアップサイクル事業」の実現を通じた地域活性化を目指して活動中。



柴田 大志 さん

SNS で地方を輝かせる

2000 年生まれ、三重県出身。2 年前から男性向け美容の情報を発信し、現在合計フ
ォロワー数 5 万人。SNS の知識を活かし、地方創生に関わる仕事をしたいと思い茨城県
北起業型地域おこし協力隊に 4 月から入隊。現在は企業から個人までの SNS 運用支援
を行っている。



島田 光 さん

コーヒーと古着の店で国際的なビジネス展開と地域活性化

1999 年生まれ、埼玉県出身。大学ではコーヒーの出廻らしを研究。大学 4 年時にネット物販で起業し、卒業後はフィリピンに移住。当初は期待した成果を上げることができなかったが、拠点をタイに変えてから、海外で古着を仕入れ、日本で販売するビジネスモデルを確立した。現在はオンラインでのみ販売をしているが、お客様と交流したいという思いが強くなったため日立市でコーヒーと古着を組み合わせただ店の開業準備中。



福地 美喜 さん

本社老朽化に伴い解体予定の八千代商事の跡地に、オフィス空間以外に地域の人達が集える交流の場を作る「新社屋プロジェクト」

東京都出身。2006 年より日立市に移住。
1957 年創業、夫が 3 代目代表である木材・住宅資材卸売業の株式会社八千代商事で、新規事業を担当する。2022 年県北 BCP アイデアソンの「チーム八千代商事」のリーダーとなり、最終報告会で県知事賞を受賞。同年 9 月、県北地域の女性達の雇用創出に繋がりたいという思いから株式会社 SOSU を設立。八千代商事の新社屋の企画・運営を行う。



的場 悠人 さん

里山で哲学する場を創る

大学時代にヨガと哲学を学び、都内の出版社を経て大子町に移住。築 150 年越えの茅葺き古民家を再生して「哲学するための古民家宿・MYoga の里（みょうがのさと）」を創作中。環境再生的な自然との関わり、茅葺き屋根再生、ヨガ教室などを通して、「個々人の世界観を更新するきっかけ」を提供している。



松井 洋介 さん

稀少な国産生ハム作りに挑戦。地域の特色に溢れた茨城県北が持つ唯一無二の自然が織りなす地域に根ざした発酵食肉文化の醸成！

1980 年生まれ北海道札幌市出身。大阪あべの辻調理師専門学校卒業後、東京の料亭などで 5 年修行。25 歳の時に縁あって国会議員秘書を 1 年勤める。28 歳まで都内のレストランでマネージャーをつとめ、独立。以後自社を含めた飲食店の運営に携わる。コロナが事業を見直すきっかけになり、2023 年 9 月より project-e として県北に移住。現在国産生ハム工房設立に向けて活動中。



三牧 航 さん

「ヒト」の力で地域経済活性化。「地域の人事部」プロジェクト

取手市生まれ、兵庫県育ち。人材系ベンチャー企業にて、約 13 年間採用コンサルタントとして現場で活動しつつ、新規事業の立ち上げ、事業部長を経験。地域から日本を元気にしたい！という思いから 2022 年に起業。地域創生は「良いサービスをつくること」よりも「地域と伴走すること」が重要だと考え、どこかの地域で根を張って事業を興すことを決意。そんな中、茨城県の起業型地域おこし協力隊の存在を知り、移住。関東経済産業局「地域の人事部」プロジェクトなどに参画し、地域の人材支援事業を中心に展開中。

審査員紹介

審査員	所属等
大柴 貴紀さん	イーストベンチャーズ株式会社
堀田 誉さん	株式会社 Co-Lab 共同代表
石塚 万里さん	株式会社つくば研究支援センター ベンチャー・産業支援部 部長
市村 美江	茨城県政策企画部県北振興局 局長